

調布市子ども・子育て支援に関するニーズ調査  
調査の趣旨とご協力をお願い

皆さまには、日頃から市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本市では、令和2年度から令和6年度までの5年間を計画期間とする、第二期調布っすこやかプラン（調布市子ども・子育て支援事業計画）に基づき、子どもの成長と子育てを地域全体で支援し、健やかで心豊かな子どもを育むため、さまざまな子育て支援に関する取り組みを進めています。

令和6年度をもって計画期間が終了することから、「第三期調布っすこやかプラン」（計画期間：令和7年度から令和11年度まで）を策定するためのニーズ調査を実施します。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

この調査にご協力いただく方は、市内にお住まいの0歳から5歳までの就学前のお子さんがいらっしゃるご家庭の中から、無作為に選ばせていただいた方です。お答えは、すべて無記名で統計的に処理しますので、個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることはございません。

ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

令和5年●月

調布市

## 【 ご回答にあたって 】

1. 特にことわりのない限り、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの身の回りの世話などを主にしている保護者の方がご記入ください。
3. ご回答には、選択肢に○を付けてお選びいただく場合と、数字などを具体的に記入いただく場合がございます。
4. 設問又は回答した選択肢によっては、一部の方だけに回答をお願いしている設問があります。その場合は説明文、矢印等に従ってお答えください。
5. 回答に際しては、'（1つに○）'、'（あてはまるものすべてに○）'、'（数字でご記入ください）'などの案内がありますので、設問ごとの案内に従ってください。  
※選択肢「その他」に“○”をした場合、具体的な内容を〔 〕内にご記入いただく場合があります。
6. ご記入が済みましたら、3つ折りし、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、  
**●月●日（●）までにご返送ください。（切手は不要です）**
7. 本アンケートはスマートフォン・タブレット等によるWEB回答も可能です。
8. WEBからの回答の際は、重複回答チェックのため、以下の調査票IDを入力して回答してください。

スマートフォン・タブレット等から回答される方は、  
右の二次元コードを読み込んで回答してください。

二次元  
コード

調査票 ID

Sample123

調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問い合わせ】調布市子ども生活部子ども政策課 電話：042-481-7757

メールアドレス：[kodomo@city.chofu.lg.jp](mailto:kodomo@city.chofu.lg.jp)

お住まいの地域について伺います。

問1 お住まいの地区としてあてはまるのは次のうちどれですか。(1つに○)

コメントの追加 [A1]: 量の見込みに必須の設問

地域(町名)
1. 仙川町2～3丁目 緑ヶ丘1～2丁目
2. 菊野台2～3丁目 入間町1～3丁目 東つつじヶ丘2～3丁目 仙川町1丁目 西つつじヶ丘4丁目 若葉町1～3丁目
3. 柴崎1～2丁目 東つつじヶ丘1丁目 菊野台1丁目 西つつじヶ丘1～3丁目 深大寺東町3～4丁目
4. 佐須町1～2丁目、4～5丁目 深大寺元町2～5丁目 深大寺東町1～2丁目 深大寺南町1～5丁目
5. 深大寺北町1～7丁目 深大寺東町5～8丁目
6. 小島町1丁目 佐須町3丁目 国領町1～2丁目 布田1～2丁目 調布ヶ丘1～4丁目 深大寺元町1丁目 八雲台1～2丁目
7. 国領町3～8丁目 染地2～3丁目
8. 小島町2～3丁目 布田3～6丁目 染地1丁目 多摩川3～7丁目
9. 飛田給2～3丁目 上石原2～3丁目 下石原2～3丁目 多摩川1～2丁目
10. 飛田給1丁目 富士見町1～4丁目 上石原1丁目 野水1～2丁目 下石原1丁目 西町

問2 お住まいの地区はどの学区域になりますか。(1つに○)

コメントの追加 [A2]: 量の見込みに必須の設問

1. 第一小学校	8. 上ノ原小学校	15. 杉森小学校
2. 第二小学校	9. 石原小学校	16. 飛田給小学校
3. 第三小学校	10. 若葉小学校	17. 柏野小学校
4. 八雲台小学校	11. 緑ヶ丘小学校	18. 国領小学校
5. 富士見台小学校	12. 染地小学校	19. 布田小学校
6. 滝坂小学校	13. 北ノ台小学校	20. 調和小学校
7. 深大寺小学校	14. 多摩川小学校	

封筒の宛名のお子さんご家族の状況について伺います。

問3 宛名のお子さんの年齢はおいくつですか(令和5年●月●日現在)。(1つに○)

コメントの追加 [A3]: 量の見込みに必須の設問

1. 0歳	2. 1歳	3. 2歳	4. 3歳	5. 4歳	6. 5歳以上
-------	-------	-------	-------	-------	---------

問4 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数でお答えください。

コメントの追加 [A4]: 任意項目

(1つに○)

1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人以上
-------	-------	-------	-------	---------

問5 問4で、「2」～「5」（きょうだいの数が2人以上）を選んだ方に伺います。

きょうだいのうち末子の年齢はいくつですか。（1つに○）

1. 0歳      2. 1歳      3. 2歳      4. 3歳      5. 4歳      6. 5歳以上

コメントの追加 [A5]: 任意項目

問6 宛名のお子さんは、生まれつきの障がいをお持ちだったり、専門機関や医療機関で発達障がいと診断されたりしたことはありますか。（1つに○）

1. ある      2. ない

コメントの追加 [A6]: 新設

問7 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

1. 母親      2. 父親      3. その他

コメントの追加 [A7]: 量の見込みに必須の設問

問8 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（1つに○）

1. 配偶者がいる      2. 配偶者はいない      3. 婚姻はしていないが同居のパートナーがいる

コメントの追加 [A8]: 量の見込みに必須の設問

問9 宛名のお子さんの世帯の状況は、次のうちどれに当てはまりますか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 父母同居      5. 祖父同居  
2. ひとり親家庭（母子家庭）      6. 母単身赴任中  
3. ひとり親家庭（父子家庭）      7. 父単身赴任中  
4. 祖母同居      8. その他（      ）

コメントの追加 [A9]: 新設

- 問8と重複？
- 複数回答可能な設問
- 排他的な選択肢を複数含む

問10 宛名のお子さんは、家族等の介護や看病をしていますか。（1つに○）

1. はい同居の家族等の介護や看病をしている  
2. はいえ別居の家族等の介護や看病をしている  
3. 家族等の介護や看病はしていない

コメントの追加 [A10]: 新設

封筒の宛名のお子さんのご家庭の子育て環境について伺います。

問11 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

1. 父母ともに      3. 主に父親      5. その他  
2. 主に母親      4. 主に祖父母

コメントの追加 [A11]: 任意項目

国のモデル調査票では必須設問となっているが、量の見込みの算出に使わない。

問 12 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に最も影響すると思われる環境は次のうちどれですか。（あてはまるものすべてに○）

コメントの追加 [A12]: 任意項目

- |                                |          |
|--------------------------------|----------|
| 1. 家庭                          | 5. 習い事など |
| 2. 地域                          | 6. 療育機関  |
| 3. 幼稚園                         | 7. その他   |
| 4. 保育所（認可保育所、東京都認証保育所、認可外保育所等） | （ ）      |

問 13 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

コメントの追加 [A13]: 任意項目

- |                                    |            |
|------------------------------------|------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } 問 13-1 へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |            |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          |            |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |            |
| 5. いずれもない -----> 問 14 へ            |            |

問 13-1 問 13 で「1」～「4」に○をつけた方に伺います。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

コメントの追加 [A14]: 任意項目

■国のモデル調査票に合わせた選択肢順

- |  |                     |
|--|---------------------|
| 1. 祖父母等の親族・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | } 回答後は問 14 へお進みください |
| 2. 祖父母等の親族・知人の身体的負担が大きく心配である                           |                     |
| 3. 祖父母等の親族・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |                     |
| 4. 自分たち親の立場として、祖父母等の親族・知人の負担をかけていることが心苦しい              |                     |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                    |                     |
| 6. その他（ ）  |                     |

宛名のお子さんの保護者の就労状況について伺います。

問 14 世帯の年収（税込）は次のうちどれにあたりますか。（1つに○）

コメントの追加 [A15]: 独自設問

- |                  |                  |                     |
|------------------|------------------|---------------------|
| 1. 収入なし          | 5. 300万円～400万円未満 | 9. 700万円～800万円未満    |
| 2. 100万円未満       | 6. 400万円～500万円未満 | 10. 800万円～1,000万円未満 |
| 3. 100万円～200万円未満 | 7. 500万円～600万円未満 | 11. 1,000万円以上       |
| 4. 200万円～300万円未満 | 8. 600万円～700万円未満 |                     |

問 15 次のうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものがありますかで持っていないものはあ

りますか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                         |                                     |
|-------------------------|-------------------------------------|
| 1. 子どもの年齢に合った本          | <del>10</del> 9. 電話（固定電話・携帯電話を含む）   |
| 2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ     | <del>11</del> 10. インターネットにつながるパソコン  |
| 3. 子どもが自宅で宿題をすることができる場所 | <del>12.</del> 新聞の定期購読（ネット含む）       |
| 4. 洗濯機                  | <del>13</del> 11. 世帯専用のおふろ          |
| 5. 炊飯器                  | <del>14</del> 12. 世帯人数分のベッドまたは布団    |
| 6. 掃除機                  | <del>13.</del> 子どもの送迎や買い物に利用する自転車   |
| 7. <del>冷</del> 暖房機器    | <del>15</del> 14. 急な出費のための貯金（5万円以上） |
| <del>8.</del> 冷房機器      | <del>16</del> 15. あてはまるものはない        |
| <del>9</del> 8. 電子レンジ   |                                     |

コメントの追加 [A16]: 新設

問 16 過去1年間において、経済的理由のためにやむを得ず購入や支払いを見送ったものはあります

か。(あてはまるものすべてに○)

- |   |                           |
|---|---------------------------|
| 1. 衣類の購入  | <del>7.</del> 水道料金の支払い    |
| 2. 食料の購入（ <u>食事の量や回数を減らした</u> ）                                       | <del>8</del> 6. 電話料金の支払い  |
| 3. 家賃の支払い   | <del>9</del> 7. その他経費の支払い |
| 4. 住宅ローンの支払い  | <del>8.</del> あてはまるものはない  |
| 5. 光熱水費の支払い <del>電気料金の支払い</del> <del>6.</del> <del>ガ</del><br>ス料金の支払い |                           |

コメントの追加 [A17]: 新設

問 17 宛名のお子さんの出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職しましたか。（1つに○）

- |                                 |          |
|---------------------------------|----------|
| 1. 離職した ----->                  | 問 17-1 へ |
| 2. 継続的に働いていた（ <u>転職・産休</u> も含む） | } 問 18 へ |
| 3. 出産1年前に <u>すでに</u> には働いていなかった |          |

コメントの追加 [A18]: 独自項目

問 17 で「1. 離職した」に○をつけた方に伺います。

問 17-1 離職した主な理由は何ですか。（1つに○）

- |                                   |                                 |
|-----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 勤務時間が合いそうもなかった（合わなかつた）         | 6. 会社に育児休業制度がなかった               |
| 2. 職場に両立を支援する雰囲気がなかった             | 7. つわりや産後の不調など妊娠・出産にともなう体調不良のため |
| 3. 育児休業を取れそうもなかった（取れなかつた）         | 8. 家族がやめることを希望した                |
| 4. 子どもの病気等で度々休まざるを得なかつた           | 9. その他                          |
| 5. 保育園等に子どもを預けられそうもなかつた（預けられなかつた） | ( )                             |

コメントの追加 [A19]: 独自項目

問 17-2 どのような環境が整っていたら、就労を継続しましたか。(1つに○)

1. 妊娠・出産をしたら離職する予定であった
2. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整っており、制度を利用しやすい職場環境がある
3. 家族の理解があり、妊娠・出産・育児をサポートしてくれる
4. 保育所等の保育施設を利用できる見込みがある
5. その他 ( )

コメントの追加 [A20]: 独自項目  
 ■選択肢1は問17-1に入れるべきものではないか  
 ■問17-1から、離職した人の回答傾向はある程度把握できるのでは  
 ■設問として、離職した人だけに聞くのは相応しいか

ここでは、主に宛名のお子さんの「母親」の状況について伺います。父子家庭の方は、問19へお進みください。

問 18 宛名のお子さんの「母親」の現在の就労状況（自営業、農業、家族従事者含む）についてお答えください。(1つに○)

- |  |            |
|--|------------|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 以前は就労していたが、現在は就労していない</li> <li>2. これまで就労したことがない</li> </ol>   | } 問 18-1 へ |
| <ol style="list-style-type: none"> <li>3. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない</li> <li>4. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である</li> <li>5. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない</li> <li>6. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である</li> </ol> | } 問 18-2 へ |

コメントの追加 [A21]: 量の見込みに必須の設問

問 18 で「1」または「2」に○をつけた方（就労していない方）に伺います。

問 18-1 就労したいという希望はありますか。(1つに○)

- |  |                          |
|--|--------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）</li> <li>2. 1年より先、子どもがもう少し大きくなったら就労したい</li> </ol> | } 問 19 へ（母子家庭の場合は問 20 へ） |
| <ol style="list-style-type: none"> <li>3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい</li> </ol>   | → 問 18-1-1 へ             |

コメントの追加 [A22]: 量の見込みに必須の設問

問 18-1 で「3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方に伺います。

問 18-1-1 希望の就労形態は次のうちどれですか。(1つに○)

1. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労） ----> 問 19 へ（母子家庭の場合は問 20 へ）
2. パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外） -----> 問 18-1-1-1 へ

コメントの追加 [A23]: 量の見込みに必須の設問

問 18-1-1 で「2. パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）」に○をつけた方に伺います。

問 18-1-1-1 就労希望日数と、就労希望時間はどのくらいですか。（それぞれ1つに○）

(1) 1週当たり 希望就労日数 (1つに○) →	1. 1日	4. 4日	7. 7日	
	2. 2日	5. 5日		
	3. 3日	6. 6日		
(2) 1日当たり 希望就労時間 (1つに○) →	1. 1時間	4. 4時間	7. 7時間	10. 10時間
	2. 2時間	5. 5時間	8. 8時間	11. 11時間
	3. 3時間	6. 6時間	9. 9時間	12. 12時間以上

→回答後は問 19 へ（母子家庭の場合は問 20 へ）お進みください。

コメントの追加 [A24]: 量の見込みに必須の設問

問 18 で「3」～「6」に○をつけた方（お勤めの方）に伺います。休業中の方は、休業以前の状況についてお答えください。

問 18-2 現在の、1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、1か月の平均でお答えください。

(1) 1週当たり 希望就労日数 (1つに○) →	1. 1日	4. 4日	7. 7日	
	2. 2日	5. 5日		
	3. 3日	6. 6日		
(2) 1日当たり 希望就労時間 (1つに○) →	1. 1時間	4. 4時間	7. 7時間	10. 10時間
	2. 2時間	5. 5時間	8. 8時間	11. 11時間
	3. 3時間	6. 6時間	9. 9時間	12. 12時間以上

コメントの追加 [A25]: 量の見込みに必須の設問

問 18-3 お勤め先では、テレワークによる勤務をしていますか。（1つに○）

1. テレワーク勤務なし	4. 週3日
2. 週1日	5. 週4日以上
3. 週2日	

コメントの追加 [A26]: 新設

問 18 で「5」「6」に○をつけた方（お勤めの方のうち、パート・アルバイト等の方）に伺います。

問 18-4 フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。（1つに○）

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、 実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、 実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

→回答後は問 19 へ（母子家庭の場合は問 20 へ）お進みください。

コメントの追加 [A27]: 量の見込みに必須の設問

ここでは、主に宛名のお子さんの「父親」の状況について伺います。母子家庭の方は、問 20 へお進みください。

問 19 宛名のお子さんの「父親」の現在の就労状況（自営業、農業、家族従事者含む）をについてお答えください。（1つに○）

- |  |            |
|--|------------|
| 1. 以前は就労していたが、現在は就労していない                           | } 問 19-1 へ |
| 2. これまで就労したことがない                                   |            |
| 3. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | } 問 19-2 へ |
| 4. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である    |            |
| 5. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない    |            |
| 6. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である    |            |

コメントの追加 [A28]: 量の見込みに必須の設問

問 19 で「1」または「2」に○をつけた方（就労していない方）に伺います。

問 19-1 就労したいという希望はありますか。（1つに○）

- |                               |              |
|-------------------------------|--------------|
| 1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）   | } 問 20 へ     |
| 2. 1年より先、子どもがもう少し大きくなったら就労したい |              |
| 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい        | → 問 19-1-1 へ |

コメントの追加 [A29]: 量の見込みに必須の設問

問 19-1 で「3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方に伺います。

問 19-1-1 希望の就労形態は次のうちどれですか。（1つに○）

- |                             |                     |
|-----------------------------|---------------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労） | ----→ 問 20 へ        |
| 2. パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）   | -----→ 問 19-1-1-1 へ |

コメントの追加 [A30]: 量の見込みに必須の設問

問 19-1-1 で「2. パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）」に○をつけた方に伺います。

問 19-1-1-1 就労希望日数と、就労希望時間はどのくらいですか。（それぞれ1つに○）

(1) 1週当たり 希望就労日数 (1つに○) →	1. 1日	4. 4日	7. 7日	
	2. 2日	5. 5日		
	3. 3日	6. 6日		
(2) 1日当たり 希望就労時間 (1つに○) →	1. 1時間	4. 4時間	7. 7時間	10. 10時間
	2. 2時間	5. 5時間	8. 8時間	11. 11時間
	3. 3時間	6. 6時間	9. 9時間	12. 12時間以上

コメントの追加 [A31]: 量の見込みに必須の設問

→回答後は問 20 へお進みください。



問 19 で「3」～「6」に○をつけた方（お勤めの方）に伺います。休業中の方は、休業以前の状況についてお答えください。

問 19-2 現在の、1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、1か月の平均でお答えください。

(1) 1週当たり 希望就労日数 (1つに○) →	1. 1日	4. 4日	7. 7日	
	2. 2日	5. 5日		
	3. 3日	6. 6日		
(2) 1日当たり 希望就労時間 (1つに○) →	1. 1時間	4. 4時間	7. 7時間	10. 10時間
	2. 2時間	5. 5時間	8. 8時間	11. 11時間
	3. 3時間	6. 6時間	9. 9時間	12. 12時間以上

コメントの追加 [A32]: 量の見込みに必須の設問

問 19-3 お勤め先では、テレワークによる勤務をしていますか。(1つに○)

- |              |          |
|--------------|----------|
| 1. テレワーク勤務なし | 4. 週3日   |
| 2. 週1日       | 5. 週4日以上 |
| 3. 週2日       |          |

コメントの追加 [A33]: 新設

問 19 で「5」「6」に○をつけた方（お勤めの方のうち、パート・アルバイト等の方）に伺います。

問 19-4 フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。(1つに○)

- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

コメントの追加 [A34]: 量の見込みに必須の設問

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について伺います。

ここでは、主に宛名のお子さんの「母親」の状況について伺います。父子家庭の方は、問 21 へお進みください。

問 20 宛名のお子さん生まれた時、「母親」の育児休業を取得しましたか。(1つに○)

- 働いていなかった-----▶ 問 21 へ (母子家庭の場合は問 22 へ)
- 取得した (取得中である)--▶ 問 20-1 へ
- 取得していない-----▶ 問 20-3 へ

コメントの追加 [A35]: 任意項目

問 20 で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方に伺います。

問 20-1 育児休業の取得期間（現在、育児休業中の方は、現在までの取得期間）をお答えください。

（1つに○）

- |           |            |            |
|-----------|------------|------------|
| 1. ～3か月   | 4. 13～18か月 | 6. 25～36か月 |
| 2. 4～6か月  | 5. 19～24か月 | 7. 37か月以上  |
| 3. 7～12か月 |            |            |

コメントの追加 [A36]: 任意項目

問 20-2 育児休業取得後の職場復帰の状況についてお答えください。（1つに○）

- |                    |                          |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | } 問 21 へ（母子家庭の場合は問 22 へ） |
| 2. 現在も育児休業中である     |                          |
| 3. 育児休業中に離職した      |                          |

コメントの追加 [A37]: 任意項目

問 20-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方に伺います。

問 20-2-1 育児休業からの復帰は、お子さんが何歳の時でしたか。「(1) 実際」に職場復帰した時のお子さんの年齢と、「(2) 理想」とする職場復帰時期のお子さんの年齢について、それぞれお答えください。

(1) 実際（↓1つに○）	(2) 理想（↓1つに○）
1. ～3か月	1. ～3か月
2. 4～6か月	2. 4～6か月
3. 7か月～1歳	3. 7か月～1歳
4. 1歳1か月～1歳6か月	4. 1歳1か月～1歳6か月
5. 1歳7か月～2歳	5. 1歳7か月～2歳
6. 2歳1か月～2歳6か月	6. 2歳1か月～2歳6か月
7. 2歳7か月～3歳	7. 2歳7か月～3歳
8. 3歳1か月以上	8. 3歳1か月以上

コメントの追加 [A38]: 任意項目

問 20-2-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（1つに○）

※ 年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。（1つに○）

- |                                  |            |
|----------------------------------|------------|
| 1. 年度初めの <u>入所に合わせたタイミング</u> だった | 2. それ以外だった |
|----------------------------------|------------|

コメントの追加 [A39]: 任意項目

問 20-2-3 もし、子どもの預け先が確保されている場合、理想としてはお子さんが何歳くらいの時に職場復帰したいですか。（1つに○）

- |           |                |             |
|-----------|----------------|-------------|
| 1. ～3か月   | 4. 1歳1か月～1歳6か月 | 7. 2歳7か月～3歳 |
| 2. 4～6か月  | 5. 1歳7か月～2歳    | 8. 3歳1か月以上  |
| 3. 7か月～1歳 | 6. 2歳1か月～2歳6か月 |             |

コメントの追加 [A40]: 新設

■回答すべき人、要確認  
■問 20-2-1 における（2）への回答で代替できないか。

→回答後は問 21 へ（母子家庭の場合は問 22 へ）お進みください。

問 20 で「3. 取得していない」に○をつけた方に伺います。

問 20-3 育児休業を取得していない理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- |  |   |
|--|---|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった                    | 11. 子育てや家事に専念するため退職した                     |
| 2. 仕事が忙しかった                                | 12. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）         |
| 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった                     | 13. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった              |
| 4. 仕事に戻るのが難しそうだった                          | 14. 育児休業を取得できることを知らなかった                   |
| 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった                         | 15. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した |
| 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる                        | 16. その他                                   |
| 7. 保育所（園）などに預けることができた                      | [ ]                                       |
| 8. 1歳から利用できる事業があるか不安だった                    |   |
| 9. 配偶者が育児休業制度を利用した                         |   |
| 10. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |   |

→回答後は問 21 へ（母子家庭の場合は問 22 へ）お進みください。

コメントの追加 [A41]: 任意項目

コメントの追加 [A42]: ■選択肢は妥当か？

ここでは、主に宛名のお子さんの「父親」の状況について伺います。母子家庭の方は、問 22 へお進みください。

問 21 宛名のお子さんが生まれた時、「父親」の産後パパ育休、その他の育児休業等を取得しましたか。（1つに○）

- 1. 働いていなかった-----▶ 問 22 へ
- 2. 取得した（取得中である）--▶ 問 21-1 へ
- 3. 取得していない-----▶ 問 21-3 へ

コメントの追加 [A43]: 任意項目

問 20 で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方に伺います。

問 21-1 産後パパ育休、その他の育児休業等の取得期間（現在、休業中の方は、現在までの取得期間）をお答えください。（1つに○）

- |           |            |            |
|-----------|------------|------------|
| 1. ~3か月   | 4. 13~18か月 | 6. 25~36か月 |
| 2. 4~6か月  | 5. 19~24か月 | 7. 37か月以上  |
| 3. 7~12か月 |            |            |

コメントの追加 [A44]: 任意項目

問 21-2 産後パパ育休、その他の育児休業等取得後、職場に復帰しましたか。（1つに○）

- 1. 産後パパ育休、その他の育児休業取得後、職場に復帰した--▶ 問 21-2-1 へ
  - 2. 現在も産後パパ育休、その他の育児休業中である
  - 3. 産後パパ育休、その他の育児休業中に離職した
- } 問 22 へ

コメントの追加 [A45]: 任意項目

問 21-2 で「1. 産後パパ育休、その他の育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方に伺います。

問 21-2-1 産後パパ育休、その他の育児休業からの復帰は、お子さんが何歳の時でしたか。「(1) 実際」に職場復帰した時のお子さんの年齢と、「(2) 理想」とする職場復帰時期のお子さんの年齢について、それぞれお答えください。

(1) 実際 (↓1つに○)	(2) 理想 (↓1つに○)
1. ~3 か月	1. ~3 か月
2. 4~6 か月	2. 4~6 か月
3. 7か月~1 歳	3. 7か月~1 歳
4. 1 歳1 か月~1 歳6 か月	4. 1 歳1 か月~1 歳6 か月
5. 1 歳7 か月~2 歳	5. 1 歳7 か月~2 歳
6. 2 歳1 か月~2 歳6 か月	6. 2 歳1 か月~2 歳6 か月
7. 2 歳7 か月~3 歳	7. 2 歳7 か月~3 歳
8. 3 歳1 か月以上	8. 3 歳1 か月以上

コメントの追加 [A46]: 任意項目

問 21-2-2 産後パパ育休、その他の育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミンダ時期でしたか。あるいはそれ以外でしたか。(1つに○)

※ 年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月~2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。(1つに○)

1. 年度初め <u>の入所に合わせたタイミンダ時期</u> だった	2. それ以外だった
------------------------------------	------------

コメントの追加 [A47]: 任意項目

問 21-2-3 もし、子どもの預け先が確保されている場合、理想としてはお子さんが何歳くらいの時に職場復帰したいですか。(1つに○)

1. ~3 か月	4. 1 歳1 か月~1 歳6 か月	7. 2 歳7 か月~3 歳
2. 4~6 か月	5. 1 歳7 か月~2 歳	8. 3 歳1 か月以上
3. 7か月~1 歳	6. 2 歳1 か月~2 歳6 か月	

コメントの追加 [A48]: 新設  
 ■回答すべき人、要確認  
 ■問 21-2-1 における (2) への回答で代替できないか。

→回答後は問 22 へお進みください。

問 21 で「3. 取得していない」に○をつけた方に伺います。

問 21-3 産後パパ育休、その他の育児休業等を取得していない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- |  |   |
|--|---|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった                    | 11. 子育てや家事に専念するため退職した                     |
| 2. 仕事が忙しかった                                | 12. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)         |
| 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった                     | 13. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった              |
| 4. 仕事に戻るのが難しそうだった                          | 14. 育児休業を取得できることを知らなかった                   |
| 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった                         | 15. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した |
| 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる                        | 16. その他                                   |
| 7. 保育所(園)などに預けることができた                      | 〔   |
| 8. 1歳から利用できる事業があるか不安だった                    |   |
| 9. 配偶者が育児休業制度を利用した                         |   |
| 10. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった | 〕   |

→回答後は問 22 へお進みください。

子育てのイメージ/不安・悩み等について伺います。

問 22 あなたは、子育てを楽しみますか。それとも辛いと思いますか。(1つに○)

- |                             |
|-----------------------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い           |
| 2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい |
| 3. 辛いと感じることの方が多い            |
| 4. 当てはまるものはない               |

問 23 あなたは、子育てでどのような不安や悩みを持っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                             |                            |
|-----------------------------|----------------------------|
| 1. 自分の時間がとれず、自由がない          | 7. 子どもの健康、性格や癖などについて心配である  |
| 2. 子育てにおわれ、社会から孤立するよう感じる    | 8. 子どもの進路や進学のこと <b>が心配</b> |
| 3. 子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい      | 9. 子育てに伴う経済的な負担が大きい        |
| 4. 子育てと親等の介護が同時に発生している      | 10. 子どもを邪魔に感じる時がある         |
| 5. 夫婦あるいは家族の間で子育てについての考えが違う | 11. 子どもの発達について心配である        |
| 6. 配偶者の子育てへのかかわりが少ない        | 12. 特に不安や悩みはない             |

コメントの追加 [A49]: 任意項目

コメントの追加 [A50]: ■選択肢は妥当か?

コメントの追加 [A51]: 新設

コメントの追加 [A52]: 新設

問 24 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人（場所）は誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

- |                                 |                           |
|---------------------------------|---------------------------|
| 1. 家族や親族                        | 11. 子ども家庭支援センターすこやか       |
| 2. 友人や知人                        | 12. 子ども発達センター             |
| 3. 近所の人                         | 13. 社会福祉協議会（地域）福祉コーディネーター |
| 4. 子育て支援施設（児童館の子育てひろば等）         | 14. 自治体の子育て関連担当窓口         |
| 5. <del>保健所</del> 保健センター        | 15. 職場の人                  |
| 6. 保育所・幼稚園の園長または保育士→幼稚園の園長または教諭 | 16. SNS やインターネット上で相談する    |
| 7. 保育所・幼稚園等の他の保護者               | 17. 相談相手がいない              |
| 8. 民生委員・児童委員                    | 18. 相談する機関がわからない          |
| 9. かかりつけの医師                     | 19. 相談することがない             |
| 10. 子育てサークル                     | 20. その他 ( )               |

コメントの追加 [A53]: 任意項目

問 25 周りに地域との繋がりや交流が図れる地域交流の場はありますか。（1つに○）

1. ある（参加している）      2. ある（参加していない）      ~~3.~~ ない

コメントの追加 [A54]: 新設

問 25 で「2. ない」に○をつけた方に伺います。

問 26 地域との繋がりや交流が図れる地域交流の場は必要だと思いますか。（1つに○）

1. 必要だと思う      2. 必要だと思わない（理由： )

コメントの追加 [A55]: 新設

問 27 理想とするお子さんの数は何人くらいですか。（1つに○）

1. 1人      2. 2人      3. 3人      4. 4人      5. 5人以上

コメントの追加 [A56]: 新設

問 28 現実的に育てられるお子さんの数は何人くらいですか。（1つに○）

1. 1人      2. 2人      3. 3人      4. 4人      5. 5人以上

コメントの追加 [A57]: 新設

問 29 現実的に育てられるお子さんの数（問 28 で○をつけた人数）が、理想とするお子さんの数（問 27 で○をつけた人数）より少ない方に伺います。

現実的に育てられるお子さんの数が、理想とするお子さんの数より少ない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 子育ての体力的な問題負担が大きい | 6. 仕事と子育ての両立が難しい      |
| 2. 子育ての経済的負担が大きい    | 7. 教育をめぐる状況に対して不安     |
| 3. 子育ての心理的負担が大きい    | 8. 将来の教育費の負担が不安       |
| 4. 年齢的な理由で難しい       | 9. 家が狭い               |
| 5. やりたいことができなくなる    | 10. その他 ( →<br>体調等の理由 |

コメントの追加 [A58]: 新設

平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について伺います。

※ ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。  
具体的には、幼稚園や保育所など、問 11-1 で選択肢として示した事業が含まれます。

問 30 宛名のおさんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(1つに○)

1. 利用している →問 30-1 へ                      2. 利用していない →問 [1030-4](#) へ

コメントの追加 [A59]: 量の見込みに必須の設問

問 30 で「1. 利用している」に○をつけた方に伺います。

問 30-1 宛名のおさんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

コメントの追加 [A60]: 量の見込みに必須の設問

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 名以上のもの)
4. 認定こども園 (※現在調布市にはありません) (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 子ども・子育て支援新制度における小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6～19 人のもの)
6. 家庭福祉員 (保育ママ) (保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業)
7. グループ型保育施設 (共同実施型家庭的保育事業)  
(複数の家庭福祉員が同一の建物で子どもを保育する事業)
8. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
9. 東京都認証保育所 (東京都が定めた保育所基準を満たし、東京都が認証した施設)
10. その他の認可外の保育施設
11. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
12. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
13. 定期利用保育事業 (パートタイマーや時短勤務者等の保育需要に対応した、複数月にわたり継続して保育する事業)
14. その他 ( )

問 30-2 平日に定期的にご利用している教育・保育の事業について、(1) 現在どのくらい利用していますか。また、(2) 希望としてはどのくらい利用したいですか。それぞれについてお答えください。

(1) 現在の利用状況 (①～④のそれぞれについて、お答えください。)

コメントの追加 [A61]: 量の見込みに必須の設問

①	週当たり 利用日数 (1つに○) →	1. 1日 2. 2日 3. 3日	4. 4日 5. 5日	6. 6日 7. 7日
②	1日当たり 利用時間 (1つに○) →	1. 2時間未満 2. 2～4時間未満 3. 4～6時間未満	4. 6～8時間未満 5. 8時間 6. 9時間	7. 10時間 8. 11時間 9. 12時間以上
③	開始時刻 (1つに○) →	1. 7時より前 2. 7時台	3. 8時台 4. 9時台	5. 10時以降
④	終了時刻 (1つに○) →	1. 14時より前 2. 14時台 3. 15時台	4. 16時台 5. 17時台 6. 18時台	7. 19時台 8. 20時台 9. 21時以降

(2) 希望の利用時間 (①～④のそれぞれについて、お答えください。)

コメントの追加 [A62]: 量の見込みに必須の設問

①	週当たり 利用日数 (1つに○) →	1. 1日 2. 2日 3. 3日	4. 4日 5. 5日	6. 6日 7. 7日
②	1日当たり 利用時間 (1つに○) →	1. 2時間未満 2. 2～4時間未満 3. 4～6時間未満	4. 6～8時間未満 5. 8時間 6. 9時間	7. 10時間 8. 11時間 9. 12時間以上
③	開始時刻 (1つに○) →	1. 7時より前 2. 7時台	3. 8時台 4. 9時台	5. 10時以降
④	終了時刻 (1つに○) →	1. 14時より前 2. 14時台 3. 15時台	4. 16時台 5. 17時台 6. 18時台	7. 19時台 8. 20時台 9. 21時以降

問 30-3 平日の定期的な教育・保育の事業を利用している理由についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

コメントの追加 [A63]: 任意項目

1. 子どもの教育のため
2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している
3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある/求職中である
4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障害がある
6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
7. その他 ( )



問 30 で「2. 利用していない」に○をつけた方に伺います。

問 30-4 利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. (子どもの教育のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業の定員に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の内容や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため
9. その他 ( )

コメントの追加 [A64]: 任意項目

問 30-4 で「8. 子どもがまだ小さいため」に○をつけた方に伺います。

問 30-4-1 お子さんが何歳くらいになったら、利用したいと思いますか (1つに○)

1. 満1歳以下未満
2. 満1歳
3. 満2歳
4. 満3歳以上

コメントの追加 [A65]: 任意項目

すべての方に伺います。

問31 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

コメントの追加 [A66]: 量の見込みに必須の設問

利用したい事業 (↓あてはまるものすべてに○)	利用にかかる費用 <sup>※注1</sup>
1. 特に利用したいサービスはない	
2. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	月～金曜日(7時～19時) 700円/時 土・日・祝日・早朝及び深夜 900円/時
3. 定期利用保育事業 (パートタイマーや時短勤務者等の保育需要に対応した、複数月にわたり継続して保育する事業)	1,100円/4時間まで 2,200円/4時間超～8時間
4. 幼稚園(通常の就園時間の利用)	約25,000円～約47,500円/月
5. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	施設により異なります。
6. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	0円～59,500円/月 (世帯収入や児童年齢により異なります)
7. 認定こども園(※現在調布市にはありません) (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	0円～25,700円/月 (世帯収入や児童年齢により異なります)
8. 子ども・子育て支援新制度における小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)	0円～59,500円/月 (世帯収入や児童年齢により異なります)
9. 家庭福祉員(保育ママ) (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	40,000円/月 <sup>※注2</sup>
10. グループ型保育施設(共同実施型家庭的保育事業) (複数の家庭福祉員が同一の建物で子どもを保育する事業)	40,000円/月 <sup>※注2</sup>
11. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	施設により異なります。
12. 東京都認証保育所 (東京都が定めた保育所基準を満たし、東京都が認証した施設)	約40,000円～約60,000円 <sup>※注2</sup>
13. その他の認可外の保育施設	施設により異なります。
14. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	事業者により異なります。
15. その他( )	

※注1 利用料は現在のものであり、利用時間等によって幅があります。

※注2 現在、利用者には、調布市認証保育所等保育料助成事業により世帯収入に応じて5,000～45,000円/月の助成があります。

問 31 で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた方に伺います。

コメントの追加 [A67]: 新設・量の見込みに必須の設問  
第三期市町村子ども・子育て支援事業計画等における  
「量の見込み」の算出等の考え方反映

書式変更: 間隔 段落後 : 0.3 行, 模様 : なし (背景 1)

問 31-1 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（1つに○）

1. はい

2. いいえ

すべての方に伺います。

問 32 問 31 で選んだ事業を希望する上で重視する条件について伺います。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

コメントの追加 [A68]: 独自設問

- |                      |                          |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 子どもの教育をしてくれる      | 12. 利用する駅や職場からの距離が近い     |
| 2. 保育の内容や指針が希望にあう    | 13. 給食がある                |
| 3. 教員・保育者の印象がよい      | 14. 通園バスがある              |
| 4. 施設や設備が充実している      | 15. きょうだい通っている           |
| 5. 園庭がある             | 16. 周囲の子が通っている           |
| 6. 安心して預けられる         | 17. 支援・サービスが充実している       |
| 7. 保育時間が利用希望に合う      | 18. 家ではできないような体験ができる     |
| 8. 認可されている施設である      | 19. 健康・安全など生活に必要な習慣が身につく |
| 9. 保育料が適切である         | 20. 子どもが元気に遊べる           |
| 10. 親が運営・行事に関わる機会が多い | 21. その他                  |
| 11. 自宅からの距離が近い       | ( )                      |

「幼稚園」を利用されていない方（問 30 で「1」～「2」に○をつけなかった方）に伺います。

問 33 幼稚園を利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

コメントの追加 [A69]: 独自設問

- |                       |             |
|-----------------------|-------------|
| 1. 長時間の預り保育がない        | 6. 3年保育が無い  |
| 2. 夏休みなど長期休暇中の預り保育がない | 7. 費用負担が大きい |
| 3. 時間の制約により送り迎えが出来ない  | 8. その他      |
| 4. スクールバスの通園手段の利便性が悪い | ( )         |
| 5. 給食やおやつ提供が無い        | 9. 特に理由はない  |

問 33-1 問 33 で○をつけた、幼稚園を利用しない理由が解消された場合、幼稚園の利用を強く希望しますか。（1つに○）

1. はい

2. いいえ

コメントの追加 [A70]: 新設

表の書式変更

問 34 平日の定期的な教育・保育の事業として、「幼稚園」を利用するとしたら、お子さんが何歳の時から、どのくらいの頻度で利用したいと思いますか。(①～⑤のそれぞれについて、お答えください。)

コメントの追加 [A71]: 独自設問

① 利用開始時の おさんの年齢	1. 満1歳以下 2. 満1歳	3. 満2歳 4. 満3歳以上	
② 週当たり 利用日数 (1つに○) →	1. 1日 2. 2日 3. 3日	4. 4日 5. 5日	6. 6日 7. 7日
③ 1日当たり 利用時間 (1つに○) →	1. 2時間未満 2. 2～4時間未満 3. 4～6時間未満	4. 6～8時間未満 5. 8時間 6. 9時間	7. 10時間 8. 11時間 9. 12時間以上
④ 開始時刻 (1つに○) →	1. 7時より前 2. 7時台	3. 8時台 4. 9時台	5. 10時以降
⑤ 終了時刻 (1つに○) →	1. 14時より前 2. 14時台 3. 15時台	4. 16時台 5. 17時台 6. 18時台	7. 19時台 8. 20時台 9. 21時以降

土曜日・休日等の定期的な教育・保育事業の利用について伺います。

問 35 宛名のお子さんについて、土曜日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。

(1つに○) ※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用する必要はない      2. ほぼ毎週利用したい      3. 月に1～2回は利用したい

コメントの追加 [A72]: 国の「調査票のイメージ」では必須となっているものの、量の見込みで使用しない

問 35 で、「2」または「3」に○をつけた方に伺います。

問 35-1 希望する利用開始時刻と、利用終了時刻をそれぞれお答えください。

① 開始時刻 (1つに○) →	1. 7時より前 2. 7時台	3. 8時台 4. 9時台	5. 10時以降
② 終了時刻 (1つに○) →	1. 14時より前 2. 14時台 3. 15時台	4. 16時台 5. 17時台 6. 18時台	7. 19時台 8. 20時台 9. 21時以降

コメントの追加 [A73]: 国の「調査票のイメージ」では必須となっているものの、量の見込みで使用しない

問 36 宛名のお子さんについて、日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。(1つに○) ※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用する必要はない      2. ほぼ毎週利用したい      3. 月に1～2回は利用したい

コメントの追加 [A74]: 量の見込みを使用することできる設問 (勘案事項)

問 36 で、「2」または「3」に○をつけた方に伺います。

問 36-1 利用希望開始時刻と、利用希望終了時刻をそれぞれお答えください。

① 希望開始時刻 (1つに○) →	1. 7時より前 2. 7時台	3. 8時台 4. 9時台	5. 10時以降
② 希望終了時刻 (1つに○) →	1. 14時より前 2. 14時台 3. 15時台	4. 16時台 5. 17時台 6. 18時台	7. 19時台 8. 20時台 9. 21時以降

コメントの追加 [A75]: 国の「調査票のイメージ」では必須となっているものの、量の見込みで使用しない

土曜日・休日等に、定期的な教育・保育の事業の利用を希望する方(問 35 または問 36 で、「2」または「3」に○をつけた方)に伺います。

問 37 宛名のお子さんについて、日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用を希望する理由についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育て(教育を含む)をしている方が土・日・祝日に現在就労している
2. 子育て(教育を含む)をしている方が土・日・祝日に就労予定がある/求職中である
3. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
4. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障害がある
5. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
6. その他 ( )

コメントの追加 [A76]: 任意項目

「幼稚園」を利用されている方(問 30-1 で「1」または「2」に○をつけた方)に伺います。

問 37 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休み等の長期休暇中の「預かり保育」の利用希望についてお答えください。(1つに○)

- |            |        |        |        |
|------------|--------|--------|--------|
| 1. 利用希望はない | 3. 週2日 | 5. 週4日 | 7. 週6日 |
| 2. 週1日     | 4. 週3日 | 6. 週5日 | 8. 週7日 |

コメントの追加 [A77]: 国の「調査票のイメージ」では必須となっているものの、量の見込みで使用しない

問 37 で、「2」～「8」に○をつけた方に伺います。

問 37-1 利用希望開始時刻と、利用希望終了時刻をそれぞれお答えください。

① 希望開始時刻 (1つに○) →	1. 7時より前 2. 7時台	3. 8時台 4. 9時台	5. 10時以降
② 希望終了時刻 (1つに○) →	1. 14時より前 2. 14時台 3. 15時台	4. 16時台 5. 17時台 6. 18時台	7. 19時台 8. 20時台 9. 21時以降

コメントの追加 [A78]: 国の「調査票のイメージ」では必須となっているものの、量の見込みで使用しない

地域の子育て支援事業の利用状況について伺います。

問 38 宛名のおさんは、現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育てひろば」等と呼ばれています)を利用しています

か。(次の中から、利用されているものすべてに○をつけ、おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

コメントの追加 [A79]: 量の見込みに必須の設問

1. 地域子育て支援拠点事業

1ヶ月当たり   回程度利用している

2. その他類似の事業(具体名: )

1ヶ月当たり   回程度利用している

3. 利用していない

問 39 問 38 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。(あてはまる番号 1 つに○をつけ、おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい  
1ヶ月当たり □□ 回程度利用したい
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい  
増やした数と合わせて、1ヶ月当たり □□ 回程度利用したい
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない

コメントの追加 [A80]: 量の見込みに必須の設問

市の子育て支援サービス等について伺います。

問 40 あなたは、子育てに関する情報をどこ(誰・何)から入手していますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| 1. 親族           | 9. インターネット(パソコン利用)      |
| 2. 近所の人、知人、友人   | 10. インターネット(ケータイ・スマホ利用) |
| 3. 子育てサークルの仲間   | 11. 調布子育て応援サイト「コサイト」    |
| 4. 保育所、幼稚園、学校   | 12. 市のホームページ            |
| 5. 市役所や市の機関の窓口  | 13. 市のフェイスブックやインスタグラム   |
| 6. 市の広報紙やパンフレット | 14. 市の LINE             |
| 7. テレビ、ラジオ、新聞   | 15. その他( )              |
| 8. 子育て雑誌        | 16. 情報の入手先がわからない        |

コメントの追加 [A81]: 独自設問

問 41 あなたは、子育てに関するどのような情報が欲しいですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                      |                              |
|----------------------|------------------------------|
| 1. 子どもの発達や育児、しつけについて | 8. 絵本など子ども向け書籍の紹介            |
| 2. 子ども向けイベント情報       | 9. アレルギーを持つ子ども向けの情報          |
| 3. 医療機関情報            | 10. 乳幼児を連れて行きやすい飲食店情報        |
| 4. 公園などの遊び場の情報       | 11. 子育てに優しい、子育てしやすいすまいに関する情報 |
| 5. 病気や障害に関する相談窓口     | 12. 保育所の紹介・特徴                |
| 6. 子育てサークルなどの情報      | 13. その他( )                   |
| 7. 心理的ストレスに対する窓口     |                              |

コメントの追加 [A82]: 独自設問

問 42 あなたは、子育てに関する情報をどこから入手したいですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                 |                                  |
|-----------------|----------------------------------|
| 1. インターネット      | 5. 市の LINE、Facebook、インスタグラム等 SNS |
| 2. 市役所や市の機関の窓口  | 6. テレビ、ラジオ、新聞                    |
| 3. 市の広報紙やパンフレット | 7. 調布子育て応援サイト「コサイト」              |
| 4. 市のホームページ     | 8. その他( )                        |

コメントの追加 [A83]: 独自設問

問 43 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものを教えてください。①～⑬の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている (↓いずれかに○)		B これまでに利用 したことがある (↓いずれかに○)		C 今後利用したい (↓いずれかに○)	
①保健センターの情報・相談事業						
ア. <a href="#">こんにちは赤ちゃん訪問事業</a>	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
イ. <a href="#">もうすぐママ・パパ教室</a> 母親・ 両親学級	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
ウ. <a href="#">スキンケア教室・7か月から9 か月児のもぐもぐ離乳食講座</a> <a href="#">わくわく育児教室</a> ・こどもの相 談室	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
エ. こども歯科相談室	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
②児童館等の子育てひろば	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
③プレイセンターちょうふ プレイセンターせんがわ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
④教育相談所の相談事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑥保育所の育児相談	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑦子ども発達センター	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑧子ども家庭支援センターすこやか	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑨子育て支援情報誌「元気に育て!!調 布っ子」	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑩調布子育て応援サイト「コサイト」	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑪子育てカフェ aona	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑫子ども食堂	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑬地域交流スペースまんまる	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

コメントの追加 [A84]: 量の見込みに使用することができる設問 (勘案事項)



子どもの病気の際の対応について伺います。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 30 で「1」に○をつけた方）に伺います。 利用していない方は、問 47 にお進みください。

問 44 この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。（1 つに○）

1. あった →問 44-1 へ	2. なかった →問 45 へ
------------------	-----------------

コメントの追加 [A85]: 量の見込みに必須の設問

問 44 で「1. あった」と回答した方に伺います。

問 44-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください）。

コメントの追加 [A86]: 量の見込みに必須の設問

1 年間の対処方法 (↓あてはまるものすべてに○)	日数 (数字で記入)
1. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
6. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
9. その他	<input type="text"/> <input type="text"/> 日

問 44-1 で「1」または「2」のいずれかに○を付けた方に伺います。

問 44-1-1 その際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。（あてはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）

※ なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料 (2,500 円/日) がかかり、利用前に指導医の受診が必要となります。

コメントの追加 [A87]: 量の見込みに必須の設問

1. 病児・病後児保育施設等を利用したい → 1 年間に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
2. 利用したいとは思わない

問 44-1-1 で「1. 病児・病後児保育施設等を利用したい」に○を付けた方に伺います。

問 44-1-1-1 上記(問 44-1)の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業
4. 自宅の近くで保育する事業
5. 最寄り駅に近い施設で子どもを保育する事業
6. その他 ( )

コメントの追加 [A88]: 利用意向の算出に活用することとされているものの、活用方法については明示されていない

問 44-1-1 で「2. 利用したいとは思わない」に○を付けた方に伺います。

問 44-1-1-2 利用したいと思わない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 事前登録を知らなかったため
2. 子どもが病気の時は家庭での看病が可能であるため
3. 登録に手間がかかるため
4. 利用に際し不安・抵抗があるため
5. 利用料金が高いため
6. 場所が不便なため
- 6.7. その他  
( )

コメントの追加 [A89]: 任意項目

問 44-1 で、「3」～「9」のいずれかに○をつけた方に伺います。

問 44-1-2 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3」から「9」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

1. できれば仕事を休んで看たい →   日くらい
2. 休んで看することは非常に難しい

コメントの追加 [A90]: 任意項目

問 44-1-2 で「2. 休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方に伺います。

問 45 子どもの病気やケガの時に保護者が仕事を休んで子どもを看る場合に、障がいとなることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他 ( )

コメントの追加 [A91]: 任意項目

不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について伺います。

問 46 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまる番号すべてに○をつけ、利用経験がある場合は、1年間の利用日数(おおよそ)も□内に数字でご記入ください。)

コメントの追加 [A92]: 量の見込みに必須の設問

利用している事業 (↓あてはまるものすべてに○)	日数(年間)
1. 一時預かり(私用など理由を問わずに保育所や幼稚園などで一時的に子どもを保育する事業)	□□ 日
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□□ 日
3. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	□□ 日
4. 夜間養護等事業: トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	□□ 日
5. 子どもショートステイ(施設で緊急一時的に子どもを預かる事業)	□□ 日
6. ベビーシッター	□□ 日
7. その他( )	□□ 日
8. 利用していない	

問 46 で「8. 利用していない」に○をつけた方に伺います。

コメントの追加 [A93]: 任意項目

問 46-1 利用していない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない	6. 利用料の負担
2. 利用したい事業が地域にない	7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
3. 事業の質に不安がある	8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
4. 事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	9. その他
5. 空がないなど利用したい時に利用しにくい	( )



**問 48** この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含まれます）。保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）の際、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外に預ける短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）を利用したいと思いませんか。（1つに○）

1. あった利用したい →問 48-1へ                  2. なかった利用する必要はない →問 49へ

コメントの追加 [A96]: 量の見込みに必須の設定問

第三期市町村子ども・子育て支援事業計画等における「量の見込み」の算出等の考え方に基づく修正あり

問 48 で「1. あった利用したい」と回答した方に伺います。

**問 48-1** 宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない場合の直近1年間での対処方法として短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用の目的として、あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。（数字は一律に一字）

1年間の対処方法 (↓あてはまるものすべてに○)	日数（年間）
1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	□ □ 泊日
2. 冠婚葬祭、学校行事短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	□ □ 泊日
3. 子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等士記「2」以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	□ □ 泊日
4. 不定期の就労仕方なく子どもを同行させた	□ □ 泊日
5. 家族や保護者の育児疲れ・不安仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 泊日
6. その他（ <u>  </u> ） その他	□ □ 泊日

コメントの追加 [A97]: 量の見込みに必須の設定問

第三期市町村子ども・子育て支援事業計画等における「量の見込み」の算出等の考え方に基づく修正あり

問 48-1 で「1.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方に伺います。

**問 48-1-1** その場合の困難度はどの程度でしたか。（1つに○）

1. 非常に困難                  2. どちらかという困難                  3. 特に困難ではない

コメントの追加 [A98]: 量の見込みに必須の設定問

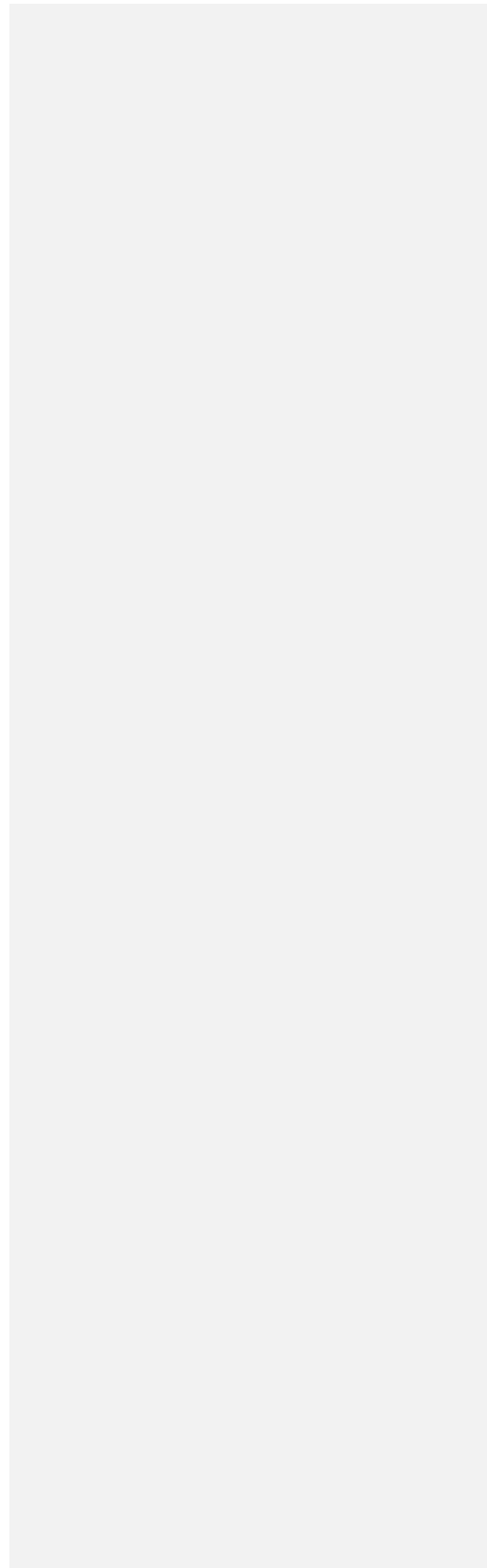
**問 48-1-2** 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 身体的・精神的な負担や時間的制約が大きく心配である  
2. 負担をかけていることが心苦しい  
3. 子どもにとって良い環境であるか、少し不安がある  
4. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる  
5. その他（  ）

コメントの追加 [A99]: 新設

-

P



すべての方に伺います。

**問 49 宛名のお子さんについて、定期預かり事業（(仮称) こども誰でも通園制度）の利用希望についてお答えください。（1つに○**

1. 利用希望はない	3. 週 2日	5. 週 4日	7. 週 6日
2. 週 1日	4. 週 3日	6. 週 5日	8. 週 7日

**コメントの追加 [A100]:** 定期預かり事業についての設問に回答すべき人を絞り込む必要がある場合は、指示をもらう

**コメントの追加 [A101]:** 新設  
問い方については要検討であるものの、聞いておいた方が良い設問と考えられる。

問 49 で、「2」～「8」に○をつけた方に伺います。

**問 49-1 利用希望開始時刻と、利用希望終了時刻をそれぞれお答えください。**

① <b>希望開始時刻</b> (1つに○) →	1. 7時より前	3. 8時台	5. 10時以降
	2. 7時台	4. 9時台	
② <b>希望終了時刻</b> (1つに○) →	1. 14時より前	4. 16時台	7. 19時台
	2. 14時台	5. 17時台	8. 20時台
	3. 15時台	6. 18時台	9. 21時以降

**コメントの追加 [A102]:** 新設  
問い方については要検討であるものの、聞いておいた方が良い設問と考えられる。

**問 49-2 現在の希望として、お子さんが何歳くらいになったら利用開始したいですか。（1つに○）**

1. ～3か月	4. 1歳1か月～1歳6か月	7. 2歳7か月～3歳
2. 4～6か月	5. 1歳7か月～2歳	8. 3歳1か月以上
3. 7か月～1歳	6. 2歳1か月～2歳6か月	

**コメントの追加 [A103]:** 新設  
問い方については要検討であるものの、聞いておいた方が良い設問と考えられる。

**問 49-3 現在の希望として、定期預かり事業（(仮称) こども誰でも通園制度）をどこで利用したいですか。（1つに○）**

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>認可保育所</li> <li>家庭福祉員（保育ママ）（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）</li> <li>グループ型保育施設（共同実施型家庭的保育事業）（複数の家庭福祉員が同一の建物で子どもを保育する事業）</li> <li>事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）</li> <li>東京都認証保育所（東京都が定めた保育所基準を満たし、東京都が認証した施設）</li> <li>幼稚園</li> <li>その他（ ）</li> </ol> |
|--|

**コメントの追加 [A104]:** 新設  
問い方については要検討であるものの、聞いておいた方が良い設問と考えられる。

**問 49-4 定期預かり事業（(仮称) こども誰でも通園制度）を利用を希望する理由をお答えください。（1つに○）**

- |   |           |
|---|-----------|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的</li> <li>冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等</li> <li>不定期の就労</li> <li>高齢の家族等の介護・看病</li> <li>保育士との定期的な育児相談</li> <li>5 _____ 6 _____ .          そ          の          他</li> </ol> | ( _____ ) |
|---|-----------|

**コメントの追加 [A105]:** 新設  
問い方については要検討であるものの、聞いておいた方が良い設問と考えられる。

小学校就学後の放課後の過ごし方について伺います。

問 50 は、宛名のお子さんが小学校に就学した後の居場所についての質問です。  
先のことになりますが、現時点での希望についてお答えください。

問 50 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたい  
と思いますか。（1）小学校低学年（1～3年生）の場合と、（2）小学校高学年（4～6年生）に  
なった場合について、1～15のそれぞれについて、週当たりの利用希望日数をお答えください。

（1）小学校低学年（1～3年生）のうち

	週当たりの利用希望日数 ↓あてはまる番号1つに○					利用 希望 はない
	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	
① 児童館	1	2	3	4	5	6
② あそびバ*（放課後子供教室事業）	1	2	3	4	5	6
③ 調布市立学童クラブ*（市へ申請）	1	2	3	4	5	6
④ 民間学童（民間事業所と個別に契約）	1	2	3	4	5	6
⑤ 放課後等デイサービス	1	2	3	4	5	6
⑥ 公園	1	2	3	4	5	6
⑦ 自宅で保護者と一緒	1	2	3	4	5	6
⑧ 自宅で兄弟姉妹と一緒に	1	2	3	4	5	6
⑨ 自宅で一人	1	2	3	4	5	6
⑩ 祖父母・親戚宅	1	2	3	4	5	6
⑪ 友人宅	1	2	3	4	5	6
⑫ 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	1	2	3	4	5	6
⑬ 図書館	1	2	3	4	5	6
⑭ 地域の活動に参加	1	2	3	4	5	6
⑮ ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	5	6
⑯ トワイライトステイ	1	2	3	4	5	6
⑰ その他	1	2	3	4	5	6

\* あそびバと学童クラブの違いは、39ページを参照してください。

コメントの追加 [A106]: 5歳児を対象とする。  
放課後児童健全育成事業の量の見込み算出に使用する  
が、就学児に対する調査を行っている場合には、各市  
町村の判断で、当該調査の結果を利用することも考え  
られる。  
未就学児については、将来のことであり、イメージと  
現実の乖離は想定できない。

問 50 の（1）で「③調布市立学童クラブ」の利用希望がある方（週に1日以上利用希望のある方）に伺います。

問 50(1)-1 利用希望の時間帯について、あてはまるものをお答えください。（1つに○）

下校時から、

1. 15時まで	3. 17時まで	5. 19時まで	7. 20時以降
2. 16時まで	4. 18時まで	6. 20時まで	

コメントの追加 [A107]: 5歳児を対象とする。  
放課後児童健全育成事業の量の見込み算出に使用する  
が、就学児に対する調査を行っている場合には、各市  
町村の判断で、当該調査の結果を利用することも考え  
られる。  
未就学児については、将来のことであり、イメージと  
現実の乖離は想定できない。



(2) 小学校高学年（4～6年生）になったら

	週当たりの利用希望日数 ↓あてはまる番号1つに○					利用希望はない
	1日	2日	3日	4日	5日	
① 児童館	1	2	3	4	5	6
② あそびバ* (放課後子供教室事業)	1	2	3	4	5	6
③ 調布市立学童クラブ* (市へ申請)	1	2	3	4	5	6
④ 民間学童 (民間事業所と個別に契約)	1	2	3	4	5	6
⑤ 放課後等デイサービス	1	2	3	4	5	6
⑥ 公園	1	2	3	4	5	6
⑦ 自宅で保護者と一緒	1	2	3	4	5	6
⑧ 自宅で兄弟姉妹と一緒に	1	2	3	4	5	6
⑨ ⑨ 自宅で一人	1	2	3	4	5	6
⑩ 祖父母・親戚宅	1	2	3	4	5	6
⑪ 友人宅	1	2	3	4	5	6
⑫ 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	1	2	3	4	5	6
⑬ 図書館	1	2	3	4	5	6
⑭ 地域の活動に参加	1	2	3	4	5	6
⑮ ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	5	6
⑯ トワイライトステイ	1	2	3	4	5	6
⑰ その他	1	2	3	4	5	6

\* あそびバと学童クラブの違いは、39ページを参照してください。

問 50 の (2) で「③調布市立学童クラブ」の利用希望がある方 (週に1日以上利用希望のある方) に伺います。

問 50(2)-1 利用希望の時間帯について、あてはまるものをお答えください (1つに○)

下校時から、			
1. 15時まで	3. 17時まで	5. 19時まで	7. 20時以降
2. 16時まで	4. 18時まで	6. 20時まで	

コメントの追加 [A108]: 5歳児を対象とする。  
放課後児童健全育成事業の量の見込み算出に使用しますが、就学児に対する調査を行っている場合には、各市町村の判断で、当該調査の結果を利用することも考えられる。  
未就学児については、将来のことであり、イメージと現実の乖離は想定できない。

コメントの追加 [A109]: 5歳児を対象とする。  
放課後児童健全育成事業の量の見込み算出に使用しますが、就学児に対する調査を行っている場合には、各市町村の判断で、当該調査の結果を利用することも考えられる。  
未就学児については、将来のことであり、イメージと現実の乖離は想定できない。

問 50 の (1) または (2) で、「③調布市立学童クラブ」の利用希望がある方 (週に1日以上利用希望のある方) に伺います。

問 50-1 「③調布市立学童クラブ」を利用したい理由をお答えください。(1つに○)

- |                        |                |
|------------------------|----------------|
| 1. 現在就労している            | 5. 病気や障害がある    |
| 2. 就労予定がある/求職中である      | 6. 学生である/就学したい |
| 3. そのうち就労したいと考えている     | 7. その他         |
| 4. 家族・親族などを介護しなければならない | ( )            |

コメントの追加 [A110]: 独自設問

問 50-2 (1) 何年生まで学童クラブの利用希望がありますか。ア～カのうち当てはまるものすべてに○をつけてください。また、(1) で利用希望学年に○をつけた方は、学年ごとに (2) 利用希望時期について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

コメントの追加 [A111]: 独自設問

(1) 利用希望学年 (↓あてはまる番号すべてに○)	(2) 利用希望時期 (あてはまる記号1つに○)			
	通年	夏休みまで	春、夏、冬季 休業中	夏休みのみ
ア. 1年生の利用	1	2	3	4
イ. 2年生の利用	1	2	3	4
ウ. 3年生の利用	1	2	3	4
エ. 4年生の利用	1	2	3	4
オ. 5年生の利用	1	2	3	4
カ. 6年生の利用	1	2	3	4

すべての方に伺います。

問 51 土曜日に調布市立学童クラブが利用できるとしたら、利用を希望しますか。(1つに○)

コメントの追加 [A112]: 新設

- |              |              |                 |
|--------------|--------------|-----------------|
| 1. 利用する必要はない | 2. ほぼ毎週利用したい | 3. 月に1～2回は利用したい |
|--------------|--------------|-----------------|

問 51 で、「2」または「3」に○をつけた方に伺います。

問 51-1 希望する利用開始時刻と、利用終了時刻をそれぞれお答えください。

コメントの追加 [A113]: 新設

① 開始時刻 (1つに○) →	1. 7時より前	3. 8時台	5. 10時以降
	2. 7時台	4. 9時台	
② 終了時刻 (1つに○) →	1. 14時より前	4. 16時台	7. 19時台
	2. 14時台	5. 17時台	8. 20時台
	3. 15時台	6. 18時台	9. 21時以降

すべての方に伺います。

問 52 日曜日に調布市立学童クラブが利用できるとしたら、利用を希望しますか。(1つに○)

1. 利用する必要はない      2. ほぼ毎週利用したい      3. 月に1～2回は利用したい

コメントの追加 [A114]: 新設

問 52 で、「2」または「3」に○をつけた方に伺います。

問 52-1 希望する利用開始時刻と、利用終了時刻をそれぞれお答えください。

① 開始時刻 (1つに○) →	1. 7時より前 2. 7時台	3. 8時台 4. 9時台	5. 10時以降
② 終了時刻 (1つに○) →	1. 14時より前 2. 14時台 3. 15時台	4. 16時台 5. 17時台 6. 18時台	7. 19時台 8. 20時台 9. 21時以降

コメントの追加 [A115]: 新設

問 ● 「児童館」に対して、どのようなイメージをお持ちですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 小学生が行くところ      5. つまらないところ  
2. 乳幼児が行くところ      6. 自由に過ごせるところ  
3. だれでも自由に行くところ      7. 安全なところ  
4. 楽しく遊べる場所      8. その他 ( )

コメントの追加 [A116]: 新設

児童館に関する設問については、全体として回答すべき人の対象が定まっていない。

例えば、すべての人、児童館を利用している人、児童館を利用したことがある人、児童館を利用していない人、児童館の存在を認知していない人など、回答すべき人の属性は多岐にわたる。

誰に何を確認したいかを明確にする必要あり(分母を確定できないと、回答の割合の算出ができない)。

ただし、複雑な条件分岐を伴うアンケートは、回答者にとってストレスとなる可能性が高まる。

問 ● 「児童館」に関する情報は、どのような機会から得ましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. おたより      3. インターネット  
2. 友達の勧め      4. その他 ( )

また、このカテゴリーは放課後の過ごし方を「未就学児」の保護者に問う設問であるため、あくまでも仮定についてのアンケートであることにも留意。

問 ● どのような理由で「児童館」を利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自由に行けるから      4. 安全・安心して遊べる場所だから  
2. 幅広い交流ができるから      6. 利用料がかからないから  
3. 仲の良い友だちが利用しているから      7. その他 ( )

コメントの追加 [A117]: 新設

コメントの追加 [A118]: 新設

問 ● 「児童館」の会館時間についてどう感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 適正      3. 日・祝日も利用したい  
2. もっと長い時間利用したい      4. その他 ( )

コメントの追加 [A119]: 新設

問 ● 「児童館」の行事についてどう感じていますか。(1つに○)

1. おもしろい      2. つまらない      3. 興味が無い      4. その他 ( )

コメントの追加 [A120]: 新設

「保護者」向けの選択肢として適切かどうかを確認。

問 ● 「児童館」の「子育てひろば」を知っていますか。(1つに○)

1. 知っている      2. 知らない

コメントの追加 [A121]: 新設

問● 「児童館」の「子育てひろば」を利用したことがありますか。(1つに○)

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことがない |
|--------------|--------------|

コメントの追加 [A122]: 新設

問● 「児童館」の「子育てひろば」の行事で、参加したことがあるものはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 講座     | 4. お祭り     |
| 2. 大型講座   | 5. 季節の事業   |
| 3. サークル活動 | 6. その他 ( ) |

コメントの追加 [A123]: 新設

問● 「児童館」の「子育てひろば」の行事で、どのような行事があったら参加したいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                |          |
|----------------|----------|
| 1. 保護者が体験できる行事 | 4. 餅つき大会 |
| 2. 大人数で遊べる行事   | 5. その他   |
| 3. 料理教室        | ( )      |

コメントの追加 [A124]: 新設

問● お子さんの放課後の過ごし方について、お困りのことはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                |          |
|----------------|----------|
| 1. 保護者が家にいない   | 4. お金がない |
| 2. 一緒に遊ぶ友達がいない | 5. その他   |
| 3. 居場所がない      | ( )      |

コメントの追加 [A125]: 新設  
未就学児の保護者への設問として相応しいか。

問● 「あそびバ」の開設時間が18時まで延長されるとしたら、「あそびバ」の利用を強く希望しますか。(1つに○)

- |            |              |
|------------|--------------|
| 1. 是非利用したい | 2. 利用する必要はない |
|------------|--------------|

コメントの追加 [A126]: 新設

児童虐待に関する認知状況について伺います。

問 53 児童虐待について次のことをご存知ですか。以下の(1)～(3)のそれぞれについてあてはまる番号1つに○をつけてください。

	はい	いいえ
(1) 「児童虐待の防止等に関する法律」(児童虐待防止法)をご存知ですか	1	2
(2) 児童虐待を発見した場合の通報先をご存知ですか	1	2
(3) ご家庭で虐待の心配があったら相談できる機関をご存知ですか	1	2

コメントの追加 [A127]: 独自

問 54 児童虐待を発見した場合には、以下、選択欄のどちらにも通告や通報等ができます。その中でも、あなたは、どちらに連絡しようと思いますか。(1つに○)

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. 児童相談所             | 6. 保育園・幼稚園      |
| 2. 子ども家庭支援センター「すこやか」 | 7. 警察           |
| 3. 市役所               | 8. 虐待ダイヤル 189 番 |
| 4. 保健センター            | 9. その他          |
| 5. 教育委員会の相談窓口        | ( )             |

コメントの追加 [A128]: 独自

問 55 児童虐待について、あなたは以下のことをご存知ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 児童虐待を発見したら、通告する義務がある
- 2. 1. 児童虐待を受けたと思われる子どもを発見したら、通告する義務がある
- 3. 2. 児童虐待の通告をした者の秘密は守られる
- 4. 3. 「オレンジリボン」は、児童虐待防止のシンボルマークである
- 5. 4. 児童相談所全国共通ダイヤルの番号は 189 である
- 6. 5. 子どもの前で夫婦喧嘩等をすることが、児童虐待にあたること

コメントの追加 [A129]: 独自

### 住環境や調布市の子育て環境について伺います。

問 56 現在のお住まいについて、あてはまるものは次のうちどれですか。(1つに○)

- |               |             |        |
|---------------|-------------|--------|
| 1. 賃貸住宅（一戸建）  | 3. 持家（一戸建）  | 5. その他 |
| 2. 賃貸住宅（集合住宅） | 4. 持家（集合住宅） | ( )    |

コメントの追加 [A130]: 新設

問 57 子育てをする上で住宅や住宅の周りの環境について、どのような点が重要だと思いますか。

(あてはまるもの3つまでに○)

- |                            |                        |
|----------------------------|------------------------|
| 1. 住宅の広さ・間取り               | 7. 幼稚園・小学校などの通園・通学の利便性 |
| 2. 安全性や遮音性などの住宅の居住性能       | 8. 通勤の利便性              |
| 3. 子どもの遊び場・公園などの利便性        | 9. 小児科などの医療機関への利便性     |
| 4. 周辺の道路の歩行時の安全性           | 10. 親戚や近隣の人たちとのつながり    |
| 5. 静かな環境や治安のよさ             | 11. その他                |
| 6. 子どもを預かってくれる託児・保育所などの利便性 | ( )                    |
|                            | 12. 特にない               |

コメントの追加 [A131]: 新設

問 58 子どもの遊び場として、どのような場所を利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                    |         |
|------------------------------------|---------|
| 1. 公園・児童遊園                         | 4. 自宅内  |
| 2. 保育園・幼稚園等の園庭開放                   | 5. 友人宅内 |
| 3. 子育てひろば、児童館等、身近な地域における親子ひろば・交流の場 | 6. その他  |
|                                    | ( )     |

コメントの追加 [A132]: 新設

問 58 で「1. 公園・児童遊園」に○をつけた方に伺います。

問 58-1 公園・児童遊園について、どの程度利用していますか。(1つに○)

1. ほぼ毎日      2. 週に2～3回程度      3. 週に1回程度      4. 月に1～2回程度

コメントの追加 [A133]: 新設

問 58 で「1. 公園・児童遊園」に○をつけなかった方に伺います。

問 58-2 公園・児童遊園を利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 近隣に公園・児童遊園がない      5. 公園のトイレが利用しづらい  
 2. 近隣の公園・児童遊園が狭い      6. 他の公園利用者のマナーが悪く遊びづらい  
 3. 公園・児童遊園に魅力ある施設がない      7. その他  
 4. 公園・児童遊園に緑や花が少ない      ( )

コメントの追加 [A134]: 新設

宛名のお子さんとの体験の状況について伺います。

問 59 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。ア～オそれぞれについて、ある場合は「1」を、ない場合はあてはまる理由を「2」～「4」から選び、それぞれ1つに○をつけてください。

コメントの追加 [A135]: 新設

	あてはまるもの1つに○			
	ある	ない		
		金銭的理由	時間の制約	その他の理由
ア. アウトドア（海水浴やキャンプ等）に行く	1	2	3	4
イ. 博物館・科学館・美術館等に行く	1	2	3	4
ウ. スポーツ観戦や劇場や映画館に行く	1	2	3	4
エ. 遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4
オ. ファミリーレストラン等で外食をする	1	2	3	4

宛名のお子さんの体験状況を伺います。

問 60 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。ア～コそれぞれについて、している場合は「1」を、していない場合はあてはまる理由を「2」～「3」から選び、それぞれ1つに○をつけてください。

	あてはまるもの1つに○		
	ある	していない	
		したくない	経済的にできない
ア. 毎月お小遣いを渡す	1	2	3
イ. 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
ウ. 習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる	1	2	3
エ. 学習塾（オンラインのものを含む。）に通わせる	1	2	3
オ. 遊園地やテーマパークに行く（または家庭教師に来てもらう）	1	2	3
カ. 誕生日のお祝いをする	1	2	3
キ. 1年に1回程度家族旅行に行く	1	2	3
ク. クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3
ケ. 子どもの学校行事などに親が参加する	1	2	3
コ. 本や電子機器（スマートフォン、ゲーム機等）を買う	1	2	3

コメントの追加 [A136]: 新設

子どもの権利及び子ども条例の認知状況を伺います。

問 61 あなたは、「子どもの権利」という言葉を知っていますか。（1つに○）

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

コメントの追加 [A137]: 新設

子どもの権利

子ども（18歳未満の人）が、人間らしく、幸せに生きられ、健康に成長するために必要なことは、世界のどこに生まれても「おなじ」とした考え方を「子どもの権利」と呼びます。

「子どもの権利」には、大きく分けると、生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利等が挙げられます。

**問 61** あなたは、「子どもの権利条約」という言葉を知っていますか。(1つに○)

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

**子どもの権利条約**

子どもの権利条約（児童の権利に関する条約）は、世界中すべての子どもたちがもつ権利を定めた条約で、1989年11月20日、第44回国連総会において採択されました。

子どもの権利条約は、子ども（18歳未満の人）が権利をもつ主体であることを明確に示したうえで、子どもがおとなと同じように、ひとりの人間としても様々な権利を認めるとともに、成長の過程にあって保護や配慮が必要な、子どもならではの権利も定めています。

コメントの追加 [A138]: 新設

その他について伺います。

**問 62** 子育てをしていく上での困りごとや悩みがあれば、ご自由にお書きください。


コメントの追加 [A139]: 新設

**問 63** 子育てについて考えたとき、今後、行政や関係機関の取組として必要と思われること、重要と思われることは何だと思えますか。(あてはまるもの3つまでに○)

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子育て相談の充実</li> <li>2. 子ども同士、高齢者などとの交流の機会の充実</li> <li>3. 地域社会全体で子どもたちを見守り育てていく体制づくり</li> <li>4. バランスのよい食生活に関する知識の普及</li> <li>5. 母子保健の充実</li> <li>6. 一人ひとりの個性や特徴を尊重した幼児教育</li> <li>7. 自然や文化とのふれあい、人との付き合い方を学ぶための体験活動の充実</li> <li>8. 小児医療の充実や乳幼児医療費の助成制度の拡充</li> <li>9. 交通マナーの向上などの交通安全啓発活動</li> <li>10. 防犯意識の啓発活動</li> <li>11. ひとり親家庭への支援</li> <li>12. 障害のある子どもと家庭への支援</li> <li>13. 児童虐待の防止・発見・対応</li> <li>14. 乳児保育、延長保育などの拡充</li> <li>15. 家庭と仕事が両立できるよう、各種支援事業の周知</li> <li>16. 労働時間改善など、企業や事業主へのはたらきかけ</li> <li>17. 公共施設や公園などの安全性の確保</li> <li>18. バリアフリーのまちづくり</li> <li>19. その他 ( )</li> </ol> |
|--|

コメントの追加 [A140]: 独自設問



問 64 調布市における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。(あてはまるもの1つに○)

満足度低い	←—————→			満足度高い
1	2	3	4	

コメントの追加 [A141]: 独自設問

問 65 これまでに、「転居を検討してもいいほど魅力的」に感じた、他自治体の子育て支援策や子育て環境があれば、お教えてください。


コメントの追加 [A142]: 新設

問 66 調布市における子育て環境で、何が魅力だと思いますか。


コメントの追加 [A143]: 新設

問 67 調布市における子育て支援や子育て環境に関して、(1) 課題だと思うこと、(2) どう改善すべきかについて、考えがあればお書きください。

コメントの追加 [A144]: 独自設問

	(1) 課題だと思うこと		(2) どう改善すべきか
①		▶	
②		▶	
③		▶	
④		▶	

調査は以上です。ご協力いただきありがとうございました。  
 記入した調査票を、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れ、  
令和●年●月●日（●）までに投函してください。

【あそびバと調布市立学童クラブの違い】

項目	あそびバ	調布市立学童クラブ
対象児童	小学1～6年生（市立小学校在籍の全児童）※市内在住の私立・国立小学校在籍児童も利用可能	小学1～6年生（保護者の就労などの入会条件あり）※市内在住の私立・国立小学校在籍児童も利用可能
定員	なし	あり（施設によって定員が異なります）
開設時間	学校がある日／放課後～17：00 学校がない日／8：00～17：00	学校がある日／放課後～18：00 学校がない日／8：00～18：00 （※19：00までの時間延長あり）
料金	無料	育成料／5,000円（月額） おやつ代／1,500円（月額） 時間延長（18：00～19：00）／ 200円（30分ごと）
出欠席の確認方法	なし（ご希望により出席時間が確認できる利用カードを利用可）	連絡帳（事前連絡がなく欠席の場合は保護者に電話で確認）
帰宅方法	自由帰り（保護者の方との約束時間に帰宅、お迎えも可）	集団帰り／17：00（17：00以降は保護者のお迎え）
おやつ	なし	あり
保護者への情報提供	あそびバだより（毎月・臨時）	日々の連絡帳、おたより、保護者会、個人面談、親子交流会など